

資料 2 住民の皆さんから寄せられたご意見一覧

平成22年8月3日
第4回新火葬場建設検討委員会

地域	No	ご意見	回答
笠原	1	第2回目の地域報告会について、早めに日程の連絡をお願いします。PR徹底のため。先進地見学の日程もご検討下さい。（2回目）	関係住民の皆さんの行事等の都合により、見学会は9月4日（土）に変更しました。第2回の報告会は候補地地区で検討する時間が必要とのこともあり、9月に延期します。いずれにしても開催期日決定後は、できる限り速やかなご案内に努めます。
	2	大藪のため池に作るのがベスト	ご意見として承ります。
	3	梅平は反対します。ゴミの埋立てはよろしくない	ご意見として承ります。
	4	火葬場建設による町の活性化、経済効果を考えてみえますか？土の炎の町、伝統ある文化の町をどう活性化するか考えて欲しい。タイル博物館につなげるよう市之倉陶芸村→潮見公園→現焼却場（フラワーフェスティバル）植物による集客→タイル博物館。町に若い人、子供達の姿をみたい多くしたいと熱望します。	最近の火葬場は、文化施設のような外観を呈しているものも多く、また、隣接して公園を整備している例もあります。たとえば、この地域の特徴である、タイルや陶器を用いた外観など、観光客の方が見られた場合も、支障がないよう配慮していきたいと考えています。
根本	1	候補地4箇所の中で松坂町3丁目には私も反対です。理由は、①旧248号線の各交差点の右折・左折の車線が狭く後続の渋滞を招きやすい。②民間地の買収の費用が嵩む。③民家に近いこと。	①火葬の時間帯は、朝夕のラッシュ時間帯と重ならないと考えますし、それほど多くの車が火葬場へ向かうとは考えていません。 ②買収費用が必要なことは承知しています。また、評価のうえではマイナスに働くと考えます。 ③できれば民家に隣接しないことも候補地の重要な要素と考えますが、多治見市の場合、条件にかなう場所がなかなかないことも事実です。
	2	私の考えは大藪町迫間洞の①です。現在大針町の交差点の改修で交通の渋滞の緩和。民家が少ない。大きな観点から、深山の森の再開発を含めた統一的に公園設備の一環の中で新火葬場の建設を進めることが出来ると思います。	ご意見として承ります。
	3	絶対反対！！住宅地であり生活道路	候補地は、現在地のような団地の中を走る生活道路とは考えていません。
	4	松坂町3丁目の候補地は反対 理由：（信号の場所）現在、諸事情で団地化を断念しているが将来は団地化が可能とすれば、この地はもっと人口が増加されることが予想される。特に工業団地等の企業誘致で住宅が必要となってくる。これらを考えたとき、反対せざるを得ない。また、松坂第8町内会の玄関口となり、よろしくない。	団地に近接していることは承知しておりますが、緑地帯を設けて道路から施設が直接見えないよう検討しています。
	5	現地を見た限りでは大藪地区が良いのでは。可児市からの利用者も見込める。	ご意見として承ります。
	6	賛成	ご意見として承ります。
	7	現在の場所で行うべき。土地ももう少し広くして、道路も市民の協力を得て進行してもらいたい。	現在の火葬場は、生活道路を経由しなければ施設に入ることができません。そのため、前回の選定時に新たな進入路について検討しましたが、費用と年月という点で困難と判断し断念しました。
	8	特例債を使うなら、民有地を買収するのではなく、まず市有地を利用することを考えていただきたい。	平成19年～20年に新火葬場建設候補地選定委員会において、約1300箇所の市有地を抽出し、面積、形状、法的規制、周辺環境等を勘案した絞り込み作業及び現地確認を行っており、市有地の利用については十分検討がなされたものと考えています。
	9	生コンクリートの交差点の所は、案外交通事故が多いので進入が便利だとは思わない。	候補地として決定した場合は、交差点の渋滞状況等について確認し、場合によっては右折信号の設置について検討します。
	10	今日の話を聞いて、本当に新しい所に火葬場を作らなければいけないのか？	現在の火葬場は、生活道路を経由しなければ施設に入ることができません。そのため、前回の選定時に新たな進入路について検討しましたが、費用と年月という点で困難と判断し断念しました。

根	11	今の所は火葬場でなくなったら何になるのか。	まだ具体的に検討をしていませんが、売却して少しでも財源確保することも含めて考えていきます。
	12	生活道路は使わないと言われていますが、毎日見るのはあまり精神的に良くないと思います。	最近の火葬場は、文化施設のような外観を呈しているものも多く、また施設が直接見えないよう緑地帯を設けるなどの検討をします。
	13	候補地、やむなしと考えます。	ご意見として承ります。
	14	反対。進入道路は住民のウォーキングコースになっています。	最近の火葬場は、文化施設のような外観を呈しているものも多く、また施設が直接見えないよう緑地帯を設けるなどの検討をします。
	15	松坂町3丁目の交差点は、多治見方面から来ると右折車が並んでいると続けて右折できません。右折が難しいと思います。対向車が多い。	候補地として決定した場合は、交差点の渋滞状況等について確認し、場合によっては右折信号の設置について検討します。
	16	新しい場所が必要か？大きなお金を使うので何度でも検討していただきたいと思います。	現在の火葬場は建設から40年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。また、建設当時の技術的な問題から、煙や臭いという問題も生じており、できるだけ早く施設を新しくする必要がありますと考えています。
	17	住民の意見もよく聞いて下さい。	今後第2回地域経過報告会を開催し、再度皆様のご意見を伺いたいと考えています。また、HP上でも新火葬場建設に関するご意見を募集しています。
	18	合併特例債にこだわる必要がないと思います。もっと時間をかけ論議して意見をまとめていただきたい。	通常、火葬場建設には国の補助制度はありませんが合併特例債は、その70パーセントを国が負担するものです。現火葬場は老朽化が進んでおり、早急に建て替えの必要がありますので、合併特例債という財源があるうちには是非建て替えをしたいと考えています。
	19	多治見市だけの問題にしないで、周り五市町を共同で建設することも考えていいと思います。	土岐市、瑞浪市は比較的新しい施設を保有しており、可児市は美濃加茂市等と共同で施設を運営しています。この現状から、広域化は困難と考えています。
	20	「合併特例債の期限は27年度だから、今建設を始めなければならない！！」とありますが、この合併特例債に有利なのは理解できますが、決して強行して建設に向かわないようにお願いします。とことん住民と話し合った上で（納得した上で）行って頂きたいと思います。	ご意見として承ります。
本	21	賛成。ぜひ誘致したい。進めてほしい。強く要望する。	ご意見として承ります。
	22	新火葬場建設予定地として候補に上げられている4ヶ所（大藪町2、松坂町、笠原町梅平）は妥当な地域選定だと思います。火葬場は、亡くなった方の死体を焼いて残った骨を収骨し葬るための神聖な場所です。贅沢な施設は必要ありませんが、最新の技術の導入と景観に配慮された建物デザインであれば、遺族の利用しやすい交通アクセスを考えると、松坂町が必然的に第1候補地として決定されることだと思います。	ご意見として承ります。
	23	新旧の火葬場の比較説明で、焼却炉4炉から1炉増設の5炉となっていますが、炉の焼却能力の比較説明があれば年間焼却1000体から1400体增加到も十分対応できる施設であることがより具体的に説得力もあったと思います。実際の新旧焼却炉の能力差はどのくらいあるものなのか、お尋ねします。今後の論議の参考にしたいと思います。（例：火入れから収骨までの所要時間120分から50分にできるとか）	火葬炉の使用時間については、現在は、火葬自体に90分、冷却に30分、集骨・清掃等に60分で都合3時間程度を要していますが、新火葬場では火葬自体に80分、冷却に15分、集骨・清掃等30分で現在より1時間程度短縮可能と想定しています。ただし、火葬炉の耐久性やゆつたりとした「やすらぎ」を演出するためには、1炉につき1日2体が一般的と考えています。

南 姫	1	反対です。理屈抜きに生理的に受付られません。	ご意見として承ります。
	2	説明会も日時など回覧板に記載がありましたが、目立つものではなく知らない人が沢山いました。来ない人が悪いのでしょうか？説明の義務は当然です。地域住民の理解なく進めないようお願いしたい。	経過報告会のご案内は、各班の回覧で行いましたので行き届かなかったのであればお詫びします。今後、第2回地域経過報告会を開催し、再度皆さんのご意見を伺いたいと考えています。また、HP上でも新火葬場建設に関するご意見を募集していますのでご覧ください。
	3	利用者数の件で、可児市などの他市町村の利用などもあるのでしょうか？利用があるなら候補別で利用者数の検討が必要だと思います。	現在、利用者の約1割が市外（ただし、土岐市、瑞浪市は市内扱い）です。市外者の利用がどの程度増えるかの予測は困難ですが、増設スペースの中で対応できると考えています。
	4	9月頃に候補地をとありますが、予算の関係ですか？今回は初めての説明で急ぎすぎです。市の都合で進めないで下さい。	現在のスケジュールは、事務局として当初に予定したもので、地元の方が委員会を立ち上げる等の新たな事情が生じた場合は、可能な限りスケジュールを変更します。ただし、合併特例債の期限である平成27年度完成を目指すという全体のスケジュールの中で弾力的に対応していきたいと考えます。
	5	姫地区賛成です。インフラ整備を計画より早くお願いいたします。（下水・道路等）	ご意見として承ります。
	6	多治見市単独の施設と理解しているが、可児市との一部事務組合的に考えた両市使用の施設にする考え方はないのですか？合併特例債の関係で、単独施設にしなければならないのですか？	可児市はすでに美濃加茂市等と事務組合を設置して共同で火葬場を運営しています。
	7	利用予測の根拠について教えてください	人口推計では長期的には人口は減少しますが、死亡割合の高い高齢者が増加するので火葬需要は増加すると見込み、炉数は現行の4炉から1炉増やして5炉にするとともに、さらに1炉分の将来の拡張スペースを設けています。（数値計算は平成18年度に庁内検討委員会で行っていますが、平成20年度の第6次総合計画に基づく人口の再計算でも大きな差異は生じていません。）火葬件数は、人口と高齢化率により、以下の計算式で算定しています。 17年人口×17年老齢化率：17年火葬件数 ＝n年人口×n年老齢化率：n年火葬件数 炉数は、炉の修繕や、故障等の不測の事態を想定して、1日に最大2体使用するとして、稼働率を50%台にとどめられるよう算出しました。
	8	市議を含め、市側より何ら連絡が入らないのはなぜか？	3月の区長会や議会でご報告させていただきましたが、広報紙による周知はしておりません。今後は鋭意周知に努めます。
	9	民間セレモニーセンターは認めるのか？	大藪町候補地周辺地域は市街化調整区域であり、民間事業者の行うセレモニーホールは都市計画法上建設できません。
	10	農業用水はどうなる？米がたべれるか？	火葬には水を利用しませんので、火葬からの直接的な排水はありませんが、事務所やトイレで利用する水のみ排水されます。できるだけきれいな水を排水できるよう、浄化槽の管理について十分配慮したいと考えます。
	11	廃水に対し可児市側は了解済か？	多治見市内に建設する施設であり、建設に際して可児市の許可は特に必要ないと考えています。ただし、実際建設することになった場合には、可児市にも説明に伺う予定です。
	12	池をつぶして治水対策は？	施設内に調整池を兼ねた池を作る等の対応を検討したいと考えます。
	13	感覚的にダメ！	ご意見として承ります。
	14	市街化調整区域を解除してしまうのか？⇒反対です。	火葬場は都市計画決定を行って建設するため、市街化調整区域においても建設のできる施設です。
	15	火葬場を（大藪町）周辺地に作る、絶対反対、この地域にいません。	ご意見として承ります。
	16	17億円の火葬場の前に、小学校のプールについて話を持ってきてほしかった。	新火葬場の建設は、総合計画に掲載し、市の最重要課題の1つとして取り組んでいます。